

1.事業名	市立病院等における物価高騰対策（登米市病院事業会計繰出）			
2.担当部署	医療局			
3.事業の目的	物価高騰により電気料金単価や燃料費が増加し、病院経営が圧迫されていることから、臨時交付金の活用により負担軽減を図る。			
4.事業の概要	令和4年4月以降の電気料金単価（燃料費調整額等）及び、燃料費単価を前年度比と比較し、単価増加分の負担軽減を図る。			
5.事業対象	市立病院等			
6.事業期間	事業始期	令和4年4月	事業終期	令和5年4月
7.事業費・決算額等	事業費(実施計画上の計画額) … A	<b>39,170千円</b>	決算額 … B	<b>41,771千円</b>
	執行率 (B/A)	<b>106.64%</b>	Bのうち 交付金充当額	<b>39,170千円</b>
8.事業評価	非常に効果があった			
9.事業評価理由	物価高騰により電気料金等単価が増加し、経営が圧迫されていたが、臨時交付金の活用により負担軽減を図ることができた。			
10.事業の課題	課題なし			
11.課題の要因	課題なし			
12.令和5年度の方向性	事業実施に必要な財源の確保を含め、事業継続を検討する。			